

## 令和6年6月定例会一般質問発言通告表

発言 順序	6	議席 番号	11	氏名	佐野和彦 議員	1/2
発言項目				要 旨		答弁者
1	特殊詐欺から身を守るには			<p>国では地方の人口減少、少子高齢化、過疎化、東京圏への一極集中の諸課題を抱え、いわゆるデジタル技術を生かし地方に都市の利便性を、都市に地方の豊かさを実現して、全国どこでも誰もが便利で快適に暮らせる社会を目指しているが、我が富士宮市でも「富士宮市デジタル田園都市構想総合戦略」がスタートしている。市民生活が便利になることは喜ばしいことだが、頻発するICT技術を悪用した特殊詐欺から市民の安心安全をどのように担保していくのか以下伺う。</p> <p>(1) 職員をはじめ、市役所庁舎内のセキュリティーは万全の対策をとっていると推察するが、市役所をかたる特殊詐欺など真偽が分りづらいものもある。市民のセキュリティー対策をどのように構築していくのか。</p> <p>(2) 同報無線で特殊詐欺の警戒情報を放送しているが、昨今、市内で見受けられる特殊詐欺の被害はどのようなものがあるのか。</p> <p>(3) サイバー犯罪の手口を地区別に講演できないか。また、サイバー犯罪対策の協議会などを立ち上げて市民の安全を確保することはできないか。</p> <p>(4) 小中学校の教育では、どのような指導が取り入れられているのか。</p> <p>(5) 現金から電子マネーへの切替えが進みつつあり、遠方の方とでも電子媒体によりワンタッチでお金のやり取りができるが、犯罪に巻き込まれ取り返しがつかないことになる前に、どのような対策が考えられるか。</p>		市長 副市長 教育長 関係部長
2	現状に見合った補助金、助成金及び奨励金にするために			<p>富士宮市には、様々な補助金、助成金及び奨励金があり、自治会や市民に対して交付しているが、それぞれの補助制度ができた時代背景が異なり、現在にそぐわないものもある。物価高騰のあおりで市民生活も苦しくなっていることや、人口減少の影響で自治会費が減少していることなど、昨今、市民生活の悪化が懸念される中、条件や金額の見直しが必要と考え、以下伺う。</p> <p>(1) 時代にそぐわない補助金、助成金及び奨励金の額の見直しの検討は、どのような形で行われているのか。また、要綱の見直しや条件の見直しにはどのような協議を行わなければならないのか。</p> <p>(2) ごみの集積所設置に対する補助率1/2で最大5万円の補助金がある。物価高騰の影響で見積額も上昇していることを考えると、もっと力になってほしいと思うが、補助額を増やす検討を行えないか。</p> <p>(3) 各種大会等出場選手役員奨励金があるが、円安の影響や旅費の高騰で選手団が苦慮しているようである。富士宮市を代表する選手を支えるためにも、増額の検討をしてほしいがいかがか。</p>		市長 副市長 教育長 関係部長

発言 順序	6	議席 番号	11	氏名	佐野和彦 議員	2/2
発言項目		要 旨				答弁者
3	(仮称)宮町神田川遊歩道の活用を考える	<p>(仮称)宮町神田川遊歩道は、宮町交番が富士宮駅前交番に統合されたことにより空き地となった土地と、神田川右岸の土地の一部を富士山本宮浅間大社から無償で借り受け整備したものであるが、今後の整備において必要性を感じられないとの意見を耳にする。市民にもっと活用してもらおう場所にするため、以下伺う。</p> <p>(1) 令和6年2月定例会における代表質問では、来訪者がよく歩いているとの答弁だったが、実際現場に行くと歩いている人が見受けられない。西側に参道と駐車場があるが、なぜ遊歩道でなければ駄目だったのか伺う。</p> <p>(2) 神田川上流に子どもたちが水遊びができる場所があるが、今後整備する場所に、そのような場所を作ることができないか。</p> <p>(3) そのほか、市として考えているものはあるのか。</p>				市長 副市長 教育長 関係部長